

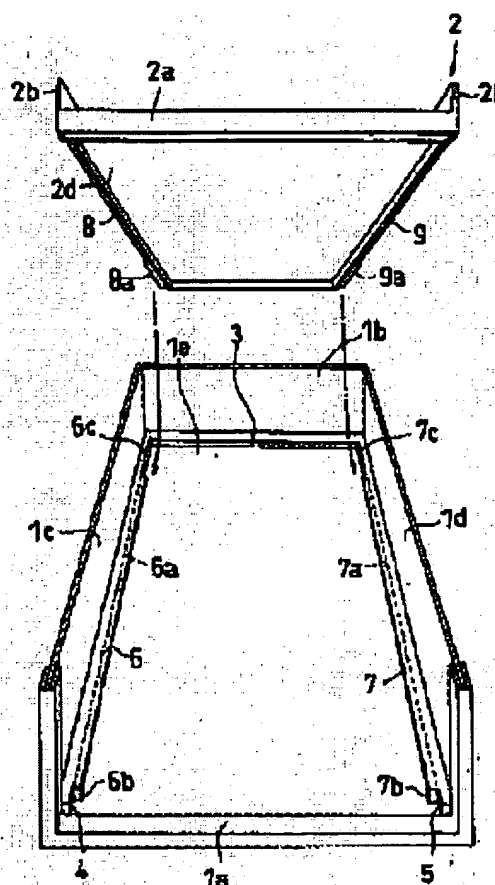
STORAGE CASE FOR CLOTHES

Patent number: JP2002325664
Publication date: 2002-11-12
Inventor: YOSHIKAWA TOSHIYUKI
Applicant: YOSHIKAWAKUNI KOGYOSHO KK
Classification:
 - international: A47F7/19; A47B67/04; A47B88/00; A47B88/04
 - european:
Application number: JP20010136407 20010507
Priority number(s): JP20010136407 20010507

Report a data error here

Abstract of JP2002325664

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a storage case for clothes which allows to draw a tray forward and to display the clothes by showing them fully out of the main part of the case. **SOLUTION:** The storage case for clothes is equipped with the following parts: Guiding rails 6, 7 are formed on the lower parts of the both left and right inner sides 1c, 1d of a case body 1 and have recessed grooves 6a, 7a, extending from an opening 1a to the back side 1b of the a case body 1. Stoppers 6b, 7b are formed in the recessed grooves 6a, 7a, located on the guiding rails 6, 7, near the opening 1a. Parts 6c, 7c for inserting and removing the tray are formed by making the width of the guiding rails 6, 7 near the back side 1b narrower than the other part of the guiding rails. Sliding parts 8, 9 are formed into a step lengthwise on the both sides of the bottom of the tray 2, and the width between the outer surfaces of the sliding parts 8, 9 is made narrower than the distance between the guiding rails 6, 7. Sliding joints 8a, 9a protruding outward are made on the left and right outer surfaces at the back ends of the sliding parts 8, 9, respectively.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-325664

(P2002-325664A)

(43)公開日 平成14年11月12日(2002. 11. 12)

(51)Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テーマコード*(参考)

A 4 7 F 7/19

A 4 7 F 7/19

Z 3 B 0 6 0

A 4 7 B 67/04

A 4 7 B 67/04

B

88/00

88/00

E

88/04

88/04

Z

審査請求 有 請求項の数3 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願2001-136407(P2001-136407)

(71)出願人 000141576

(22)出願日 平成13年5月7日(2001.5.7)

株式会社吉川国工業所

奈良県北葛城郡当麻町大字加守646番地の
2

(72)発明者 吉川 利幸

奈良県北葛城郡当麻町大字加守646番地の
2 株式会社吉川国工業所内

(74)代理人 100083316

弁理士 福島 三雄 (外1名)

Fターム(参考) 3B060 LA03 MA12 MA13 NB02 NB03

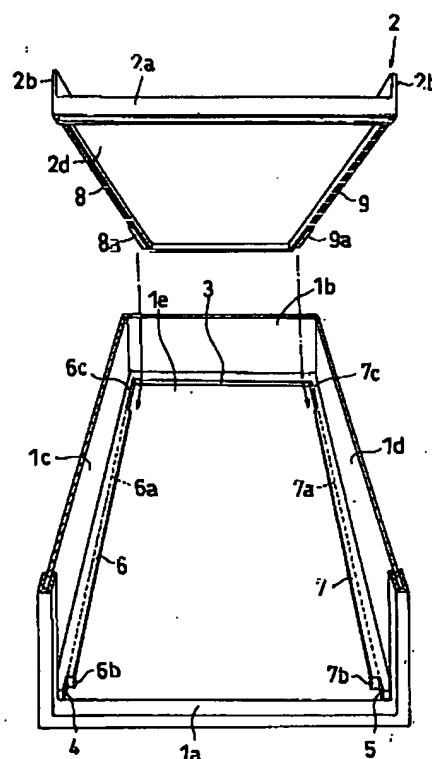
ND02 ND04 NF01 PB01

(54)【発明の名称】 衣類収納ケース

(57)【要約】

【課題】 トレーを前方へ引き出すことができ、ケース本体から衣類を充分に露出させて陳列可能となる衣類収納ケースを提供する。

【解決手段】 ケース本体1の左右両内側面1c、1dの下部側に形成され前記開口部1a側からケース本体1の後面側1bに向けて延出する凹溝6a、7aを有したガイドレール6、7と、前記開口部1a近傍の両ガイドレール6、7の凹溝6a、7aにそれぞれ形成されたストッパー6b、7bと、前記両ガイドレール6、7の後面側1b近傍部分を他よりもそれぞれ幅狭にして形成されたトレー挿脱部6c、7cと、前記トレー2の底部両側に長さ方向に沿って段差状に形成され、その外側面間の幅が前記ガイドレール6、7相互の間隔よりも狭くされたスライド部8、9と、このスライド部8、9の後端部側における左右外側面にそれぞれ外向きに突設された摺動ジョイント8a、9aとを備えた。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 前面に開口部を有した内部中空のケース本体内に、衣類を載置収納するトレーが挿脱自在に保持される衣類収納ケースであって、前記ケース本体の左右両内側面の下部側に形成され前記開口部側からケース本体の後面側に向けて延出する凹溝を有したガイドレールと、前記開口部近傍の両ガイドレールの凹溝にそれぞれ形成されたストッパーと、前記両ガイドレールの後面側近傍部分を他よりもそれぞれ幅狭にして形成されたトレー挿脱部と、前記トレーの底部両側に長さ方向に沿って段差状に形成され、その外側面間の幅が前記ガイドレール相互の間隔よりも狭くされたスライド部と、このスライド部の後端部側における左右外側面にそれぞれ外向きに突設された摺動ジョイントとを備え、この両摺動ジョイントの先端間の間隔が前記両トレー挿脱部間の間隔より狭く、前記両ガイドレール相互の間隔より広く形成されて、トレーを引き出したときに摺動ジョイントがガイドレールに支持されるようにしてなることを特徴とする衣類収納ケース。

【請求項2】 前記ケース本体の上面外周縁に周壁を形成し、この周壁の後端部側の内側面に開口を有した係合穴を開設し、前記ケース本体の下面の後端部側に前記係合穴に係合される係合突部を設けたことを特徴とする請求項1に記載の衣類収納ケース。

【請求項3】 前記トレーが衣類を畳んだ際の肩幅サイズに形成されたことを特徴とする請求項1に記載の衣類収納ケース。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、衣料品店等で主に衣類の陳列に用いられる衣類収納ケースに関するものである。

【0002】

【従来の技術】衣料品店で衣類を陳列販売する場合、比較的嵩ばらず折り畳みが可能なものは、衣類収納ケースに入れたままで展示することが行われている。この一例として、ケース本体内にトレーを保持する衣類収納ケースが用いられている。この衣類収納ケースは、ケース本体が細長の箱形で、前面に開口部を有しており、左右の内側面下部には長さ方向へ延出するトレー載置部が一体形成されている。また、トレーは、ケース本体よりも若干小サイズで、トレー載置部に底面を載せるとケース本体内にほぼ全体が格納される形状になっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上記従来の衣類収納ケースは、顧客がトレー上の衣類を見易いようにケース本体から前方へ引き出すが、引き出し過ぎるとトレーのバランスが崩れてトレー載置部から外れる状態が生じていた。よって、トレーを前方へ引き出すには限度があり、ケース本体から衣類を露出させて顧客に充分

見せられないという欠点があった。また、この衣類収納ケースは、上下に重ね積みすることはできるものの、トレーの引き出し長さに限度があるため、多数の衣類の同時陳列や整理といった重ね積みに特有の効果を発揮できないものであった。

【0004】本発明は、上記のような問題を解決するためになされたもので、トレーを前方へ引き出すことができ、ケース本体から衣類を充分に露出させて陳列可能となる衣類収納ケースを提供することを目的としている。

【0005】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、本発明のうち請求項1に記載の発明は、前面に開口部を有した内部中空のケース本体内に、衣類を載置収納するトレーが挿脱自在に保持される衣類収納ケースであって、前記ケース本体の左右両内側面の下部側に形成され前記開口部側からケース本体の後面側に向けて延出する凹溝を有したガイドレールと、前記開口部近傍の両ガイドレールの凹溝にそれぞれ形成されたストッパーと、前記両ガイドレールの後面側近傍部分を他よりもそれぞれ幅狭にして形成されたトレー挿脱部と、前記トレーの底部両側に長さ方向に沿って段差状に形成され、その外側面間の幅が前記ガイドレール相互の間隔よりも狭くされたスライド部と、このスライド部の後端部側における左右外側面にそれぞれ外向きに突設された摺動ジョイントとを備え、この両摺動ジョイントの先端間の間隔が前記両トレー挿脱部間の間隔より狭く、前記両ガイドレール相互の間隔より広く形成されて、トレーを引き出したときに摺動ジョイントがガイドレールに支持されるようにしてなることを特徴としている。請求項2に記載の発明は、請求項1の発明であって前記ケース本体の上面外周縁に周壁を形成し、この周壁の後端部側の内側面に開口を有した係合穴を開設し、前記ケース本体の下面の後端部側に前記係合穴に係合される係合突部を設けたことを特徴としている。請求項3に記載の発明は、請求項1の発明であって前記トレーが衣類を畳んだ際の肩幅サイズに形成されたことを特徴としている。

【0006】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について、図示例を参照しながら説明する。図1は、ケース本体内にトレーが格納された衣類収納ケースを示す斜視図、図2は、同ケース本体からトレーを引き出した状態の衣類収納ケースを示す斜視図である。この衣類収納ケース10は、ケース本体1とトレー2とからなり、このトレー2に衣類を収納して、衣料品店等に陳列するようになっている。ケース本体1は、全体が細長の矩形状箱体で、前面に開口部1aを有した中空状になっている。

【0007】このケース本体1は、図3に示す如く後面面1bの下部側に床状部3を設けるとともに、左右の内側面1c、1dの下部側にも長さ方向に延びる床状部4、5を形成している。そして、この左右の床状部4、

5にガイドレール6, 7を一体形成し、それぞれにストッパー6b, 7bおよびトレー挿脱部6c, 7cを設けている。ガイドレール6, 7は、各床状部4, 5の上部側をそれぞれ内方に突出させ、互いに向き合う凸状部を設けることにより形成される。この凸状部は、内底部1eより若干高い位置でケース本体1の開口部1a側から後面側1bに延出しており、内底部1eとの間に凹溝6a, 7aが生じることで、細幅のガイドレールが構成される。

【0008】ストッパー6b, 7bは、図5に示すように、開口部1a近傍の凸状部を下向きにすることにより形成され、各ガイドレールの凹溝6a, 7aをそれぞれ閉塞するようになっている。トレー挿脱部6c, 7cは、後面側1b近傍のガイドレール6, 7に切り欠き形成され、前記床状部4, 5のままとされている。従って、このトレー挿脱部6c, 7c間の間隔は、ケース本体1の左右両内側面1c, 1d間の間隔より狭く、両ガイドレール6, 7の凸状部相互の間隔より広がっている。

【0009】トレー2は、図2に示すように、ケース本体1よりも若干小サイズの矩形状で、前端部2aを除く左右両側縁と後端縁に周壁2bを一体形成している。このトレー2は、上面2c側に衣服が載置収納され、下面2d側にスライド部8, 9や摺動ジョイント8a, 9aを設けている。スライド部8, 9は、図4および図5に示しており、トレー2の下面2d両側に長さ方向に沿って下向きの垂直壁をそれぞれ設けることにより、段差状に形成される。このスライド部8, 9は、左右垂直壁の外側面間の幅がガイドレール6, 7の凸状部相互の間隔よりも狭くされている。

【0010】また、摺動ジョイント8a, 9aは、スライド部8, 9の後端部側における左右垂直壁の各外側面にそれぞれ外向きに突設されている。この摺動ジョイント8a, 9aは、先端をトレー2の左右両周壁から突出させず、長さをトレー挿脱部6c, 7cの縦幅よりも短くしてある。これにより、ケース本体1内にトレー2を格納する際、両トレー挿脱部6c, 7cに各摺動ジョイント8a, 9aが当たることなく、ガイドレール6, 7上にトレー2のスライド部8, 9を載置することができる。

【0011】上記構成により、衣類収納ケース10を使用する場合は、トレー2内に衣類を載置収納し、図1に示すトレー2の前端部2aを把持してケース本体1内の開口部1aから挿入する。そして、図5に示すように、トレー2の各摺動ジョイント8a, 9aを左右両ガイドレール6, 7のトレー挿脱部6c, 7cにそれぞれ臨ませ、ガイドレール6, 7上にトレー2のスライド部8, 9を置く(図7参照)。すると、両トレー挿脱部6c, 7c側に各摺動ジョイント8a, 9aが配置され、ケース本体1内に衣類が収納された状態となる。

【0012】この後、トレー2の前端部2aを把持して手前に引くと、ガイドレール6, 7上をトレー2のスライド部8, 9が摺動しつつ移動する。このとき、トレー挿脱部6c, 7c側の摺動ジョイント8a, 9aが両ガイドレール6, 7の各凹溝6a, 7aに係合する。そして、摺動ジョイント8a, 9aが凹溝6a, 7a内を摺動しつつトレー2が前方に移動すると、開口部1a寄りに設けたストッパー6b, 7bに摺動ジョイント8a, 9aの一端が当接する。

【0013】すると、トレー2の移動が規制され、図2に示すように、ケース本体1の開口部1aからトレー2の大部分が突出した状態となる。この際、両ガイドレール6, 7の各凹溝6a, 7aに摺動ジョイント8a, 9aがそれぞれ係合しているため、トレー2が外れることはない。また、トレー2上に衣類がある場合にも、ケース本体1に重量があるため、トレー2が前倒しになるのが防止され、水平状態が保たれる。よって、ケース本体1に保持されたトレー2内の衣類を殆ど露出できるから、顧客に衣類を充分見せることができる。トレー2の横幅Wは、衣類を畳んだ際の肩幅としている。このようにすることによって、衣類収納ケースの正面に立った客が収納された衣類を正面から見て商品の選択をすることができる。

【0014】ところで、この衣類収納ケース10は、ケース本体1を連結状態で重ね積みが可能である。すなわち、ケース本体1は、図1、図6に示す如く上面1hの外周縁に細幅の周壁1iを形成している。そして、この周壁1iの後端部側の中央に、内側面から外側面に向けて貫通する係合穴1jを開設してある。一方、底面1fの後端部側の中央には、前記係合穴1jに対応してこれよりも僅かに小さい形状の係合突部1gを突設している。

【0015】これにより、衣類収納ケース10を2段に重ね積みする場合は、図6、図7に示すように、下部側となる衣類収納ケース10Aのケース本体1に形成した係合穴1jの開口に、上部側となる衣類収納ケース10Bのケース本体1の係合突部1gを挿入して両者を係合する。すると、図8に示す如く衣類収納ケース10A, 10Bが上下に重ねられ、前述のように各トレー2を手前に引き出すと、トレー2内の衣類を顧客に充分見せることができる。この際、下段の衣類収納ケース10Aに上段の衣類収納ケース10Bが連結された状態になるので、この衣類収納ケース10Bが転倒したり落下することなく保たれる。なお、以上においては衣類を収納する場合について説明したが、衣類と同様に店内の収納ケースに収納しておき、必要に応じてトレーを引き出して顧客に見せる必要がある携帯電話やバッグその他の身の回り品についても適用できる。

【0016】

【発明の効果】以上説明したように、本発明のうち請求

項1に記載の発明は、トレーに衣類を載置収納してケース本体内の前面開口部より挿入し、トレーの各摺動ジョイントをトレー挿脱部に臨ませてからトレーの前端部を把持して手前に引くと、ストッパーに当接した位置でトレーが外れることなく、しかもトレーのストッパーがケース本体のガイドレールによって支持されているので、トレーを引き出した場合にも常にほぼ水平状態に保たれる。このため、ケース本体に保持されたトレー内の衣類が殆ど露出するから、顧客に衣類を充分見せることができ、衣類の陳列効果が高められる。また、請求項2に記載の発明は、ケース本体の上面側に形成した係合穴に、他のケース本体に設けた係合突部を係合すると、上下に重ね積みされた衣類収納ケースが転倒したり落下することなく保たれ、顧客にトレー上の衣類を充分見せることができるうえ、衣類の整理も効率的に行える利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態に係るケース本体内にトレーが格納された衣類収納ケースを示す斜視図である。

【図2】同ケース本体からトレーを引き出した状態の衣類収納ケースを示す斜視図である。

【図3】ガイドレールを設けたケース本体の内部を一部断面で示す斜視図である。

【図4】摺動ジョイントを設けたトレーを示す斜視図である。

【図5】ケース本体内にトレーを格納する状態を示す説明図である。

【図6】係合穴および係合突部を形成したケース本体を一部断面で示す斜視図である。

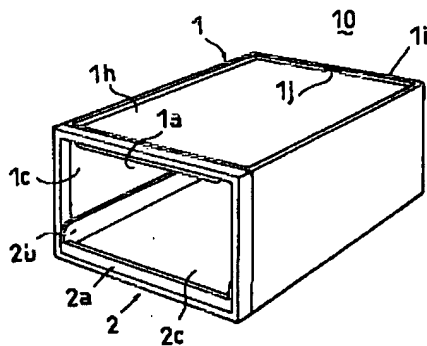
【図7】衣類収納ケースを重ね積みする状態を示す説明図である。

【図8】衣類収納ケースが重ね積みされた状態を示す側面図である。

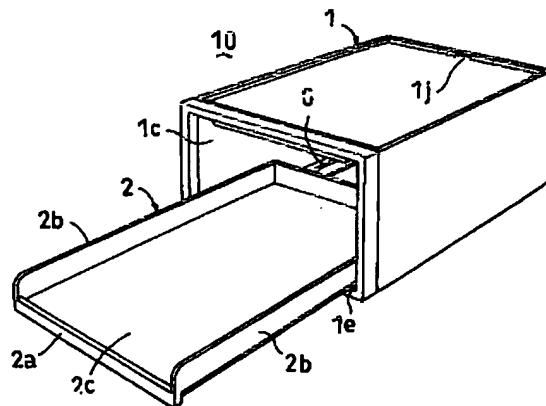
【符号の説明】

- | | |
|----------|---------|
| 1 | ケース本体 |
| 1 a | 開口部 |
| 1 b | 後面側 |
| 1 c, 1 d | 内側面 |
| 2 | トレー |
| 6, 7 | ガイドレール |
| 6 a, 7 a | 凹溝 |
| 6 b, 7 b | ストッパー |
| 6 c, 7 c | トレー挿脱部 |
| 8, 9 | スライド部 |
| 8 a, 9 a | 摺動ジョイント |

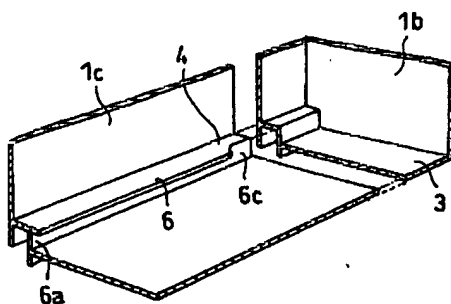
【図1】



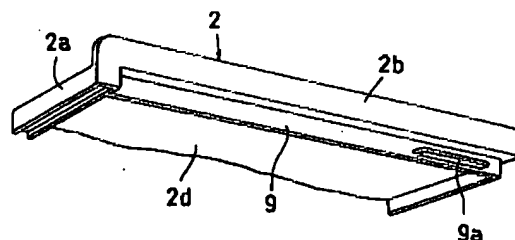
【図2】



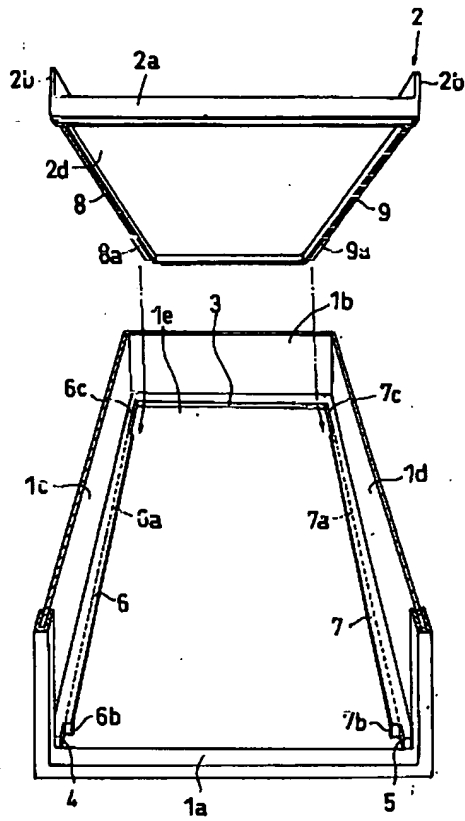
【図3】



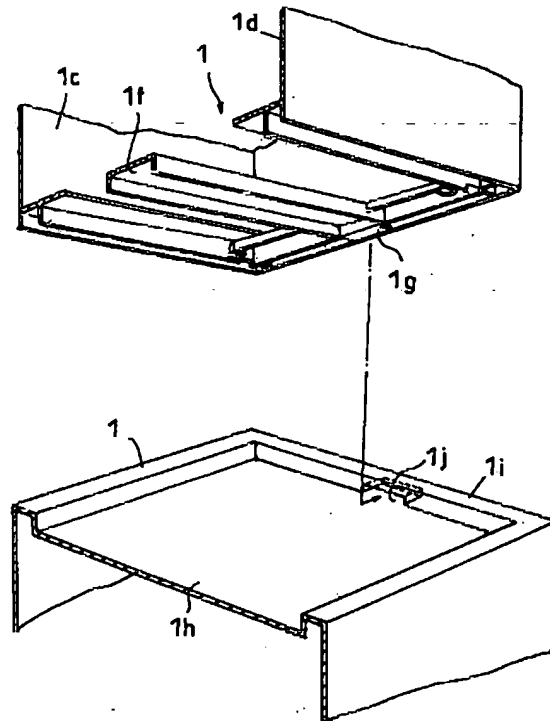
【図4】



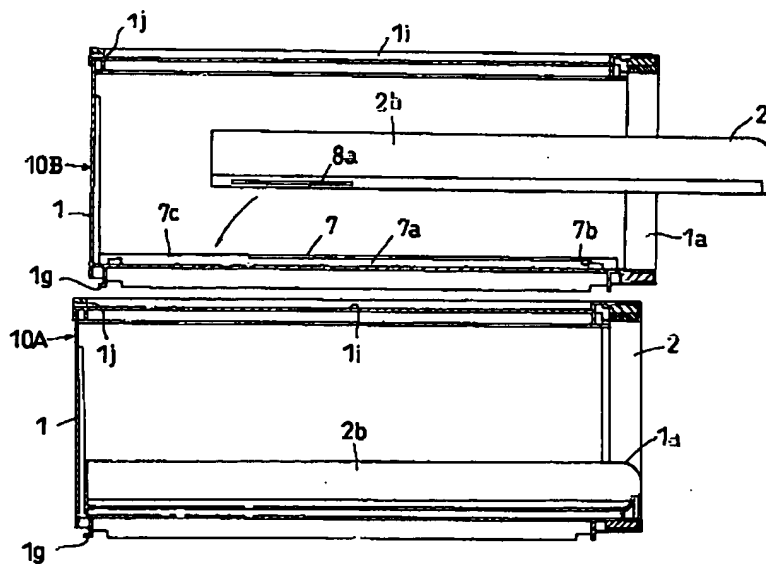
【図5】



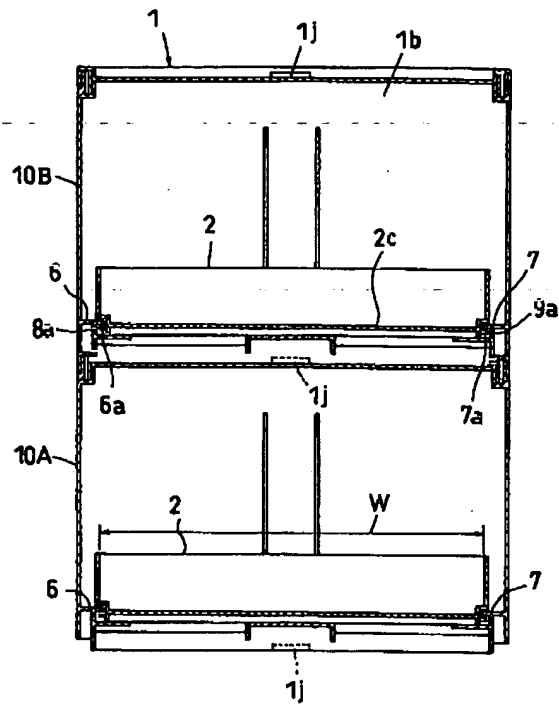
【図6】



【図7】



【図8】



This Page is inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☒ BLACK BORDERS
- ☒ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLORED OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☐ REPERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images
problems checked, please do not report the
problems to the IFW Image Problem Mailbox**